

千葉県自治医科大学大学生キャリア形成卒前支援プラン

令和6年6月25日策定

1 目的

自治医科大学は、自治体病院における医師不足を解消するために設立され、地域医療と保健の確保を目的としており、卒業後は、原則として9年間、県職員として採用され、設立の目的に沿って必要度の高い市町村立等病院に配置されます。

本プランは、卒業後の市町村立等病院での勤務と医師のキャリア形成の両立を支援するため、将来の卒業後の従事要件に関するプログラムである「千葉県自治医科大学卒業医師キャリア形成プログラム（以下、「キャリア形成プログラム」という。）」の適用を受ける学生に対し、卒業時までの期間、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図るためのプロジェクト（卒前支援プロジェクト）を実施し、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援することを目的とします。

2 適用の対象

令和7年度以降、自治医科大学に千葉県枠で入学する者を対象とします。

3 「卒前支援プロジェクト」について

対象学生がキャリア形成プログラムを理解できるようにするとともに、将来従事する地域と接する機会を提供するため、本プランに基づき、県や自治医科大学は、キャリア形成プログラムの説明や地域医療に関する講義や研修等を実施することとし、これを「卒前支援プロジェクト」と位置付けます。

(1) 県の役割

県は、適宜、プロジェクトを企画し、参加募集を行うものとします。また、対象となる学生に対し、プロジェクトへの積極的な参加を促します。

なお、令和7年度以前に入学した者に対しても、卒前支援プロジェクトへの参加を推奨します。

(2) 大学の役割

大学は、医学部の教育カリキュラム内において、地域医療に関する教育を行っている場合に、県と大学との調整において、当該講義等を「卒前支援プロジェクト」の枠組みに位置付けるなど、県と協力し、プロジェクトの充実に努めるものとします。

(3) 対象学生の責務

対象学生は、以下のスケジュールを目途に卒前支援プロジェクトへの参加に努め、真摯に取り組むものとします。

<キャリア形成プログラムに基づく勤務開始までのスケジュール>

時期	内 容	
受験申込前	<p>卒前支援プロジェクト及びキャリア形成プログラムの内容を理解する</p> <p>※ 県は、自治医科大学と連携し、毎年度、7月頃に自治医科大学医学部説明会を実施し、卒前支援プロジェクト及びキャリア形成プログラムについて説明します。</p>	
卒前支援プロジェクトの対象期間	入学から卒業まで	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治医科大学の「キャリア形成プログラム 卒前支援プロジェクト 自治医科大学適用カリキュラム」で提示された講義を受講 ・ 夏季研修への参加 ・ 県職員等との卒後のキャリアに関する相談（相談を希望する場合は、随時、県に申し出てください） <p>【4年次以降、毎年度8月末を目途に提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア形成プログラムに基づいたプランの提出